

お知らせ

年金生活者支援給付金を支給します

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。

●対象 ▶老齢基礎年金を受給している方=次の要件をすべて満たしていることが必要です▷65歳以上▷世帯員全員の市民税が非課税▷年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下▶障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方=前年の所得額が約472万円以下

●請求手続き ▶既に年金を受給していて、新たに年金生活者支援給付金の対象となる方=日本年金機構から、請求手続きの案内が届きます。給付金の受け取りを希望する方は、同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を投函してください(令和7年1月6日(月)までに請求手続きが完了すると、令和6年10月からさかのぼって給付金を受け取ることができます)▶これから年金を受給する方=年金請求と併せて年金事務所手続きしてください▶既に本給付金を受け取っている方=手続きの必要はありません

ません

●日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください 日本年金機構や厚生労働省が、手数料を要求すること、家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きすることなどはありません。不審な電話や案内にご注意ください

☎日本年金機構「給付金専用ダイヤル」☎0570(05)4092(ナビダイヤル)、日本年金機構立川年金事務所☎(523)0352

市営葬儀地区説明会

立川市斎場指定管理者のシルバー人材センターから市営葬儀について説明を聞きます。直接会場へ。電話による相談も随時受け付けています時9月19日(木)午前10時~11時場柴崎福祉会館 立川市斎場☎(524)1998

市営葬儀の基礎知識について説明します

立川市斎場指定管理者のシルバー人材センターが市営葬儀の基礎知識について個別に説明します時①9月20日(金)▷午後2時から▷午後3時から②9月30日(月)▷午後2時から▷午後3時から場①若葉会館②錦学習館☎各2組(申込順)立川市斎場☎(524)1998へ

たちかわ楽市2024出演者募集

11月9日(土)・

10日(日)に国

営昭和記念公園で開催される「たちかわ

楽市」の音楽・

ダンス部門に出演する方(プロ・アマ、ジャンル問わず)を募集します。応募

多数の場合、参加できないこともあります時9月30日(月)までに、「たちかわ

楽市2024」のホームページからお申し込みください(下2次元コードから

アクセス可)場たちかわ

楽市実行委員会事務局(立川市地域文化

振興財団内)☎(526)1312



多摩川一斉清掃

クリーン多摩川実行委員会が主催。河川敷等を一斉清掃します。ポイ捨てされたごみを拾い、川や海をきれいにします。直接会場へ時9月29日(日)午前7時から(小雨実施)場日野橋付近東 京立川ライオンズクラブ☎(524)0954 (午前10時~午後4時)、市ごみ対策課☎(531)5518

被爆者健康手帳をお持ちの方へ見舞金を支給します

4月1日現在、被爆者健康手帳をお持ちで、引き続き市内にお住まいの方に、見舞金を支給します。対象者には8月上旬に関係書類を郵送しました。対象の方で関係書類が届かない方はご連絡ください場福祉総務課調整係・内線1490

官公署・その他

女性しごと応援キャラバン&個別相談会 in 立川

テーマは、就職に使える「アサーティブコミュニケーションのすすめ」。面接におけるコミュニケーションの意義や目的を知り、自信をもって自分の思い

を伝える方法を学びます。受講には東京しごとセンター多摩の利用登録が必要です(当日登録可)。セミナー終了後、個別相談会を実施(1人約30分。申込順に10人)。市男女平等参画課が共催場働きたい女性時10月10日(木)午前10時~正午場ホテルエミシア東京立川(曙町2-14-16)場国家資格キャリアコンサルタント・鈴木真木子さん定40人(申込順)保10人程度(6か月~学齢前)申9月9日(月)から(保育を希望する人は10月4日(金)正午までに)「女性しごと応援キャラバン」のホームページ(右2次元コードからアクセス可)から申し込むか同運 営事務局☎03(6734)1346へ



令和6年度 歯ミカップ事業 番組配信「障がいのある方の 歯科受診支援に向けて」

障がいのある方が歯科受診する際、心の準備に役立つ番組を配信します。くわしくは「多摩立川保健所」のホームページをご覧ください時10月17日(木)午後1時30分~2時30分申10月4日(金)までに下2次元コードから申し込んでください場歯ミカップ実行委員会事務局(多摩立川保健所内)☎(524)5171



ハロウィンジャンボ宝くじ

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」を9月17日(火)から発売します。収益金は、明るいまちづくりや環境対策、福祉向上のために役立てられます場公益財団法人東京都区市町村振興協会☎03(5210)9944

たちかわ競輪開催日

●小田原FI=9月21日~23日 ●岐阜記念=9月21日~24日 いずれも場外発売

開催案内・レース結果 ☎050(3355)4703

市長コラム

「公助…市は私に何をしてくれる?」 ~市民の皆様も備えをお願いします~

防災訓練の際に、よく言われる「自助・共助をお願いします!」あれっ、「公助(行政)は何をしてくれるの?」と不信に思われるのでは。

そこで、地域防災訓練における私の挨拶は、公助の一例をお話することを試んでいます。

8月8日の宮崎県日向灘を震源とするM7.1の地震を受け、気象庁が南海トラフ地震臨時情報を発表、立川市は危機管理対策会議幹事会を緊急開催し、地震への備えを再確認しました。

立川市の備え

市は、33,460人の避難所避難者と11,450人の帰宅困難者を想定し、アルファ化米など約25万食の他、飲料水、ミルク、毛布、紙おむつなどを備蓄。また、一次避難所の指定や東京都と連携して給水拠点、応急給水の備えを確保。

立川市の役割

市民の生命を第一に、消防・警

察・自衛隊・消防団と連携し、救助活動を行う。避難所を開設し、地域の協力を得ながら避難者を受け入れる。社会福祉協議会と連携し、災害ボランティアの受け入れも進め、インフラの復旧や二次避難所の開設、罹災証明の発行など復興活動を行う。

市民へのお願い

人口約18万6千人の立川市で、行政職員は約千人。マンパワーには限りがあります。

そこで、自治会やご近所で助け合う【共助】と、飲食料など命に関わる備蓄の【自助】をお願いしています。

他のリスク

火山噴火への備えも大切、特に富士山噴火時には降灰が2cmになる可能性があると言われています。

地域防災計画は4月に修正されましたが、新たな知見を踏まえ、引き続き見直しを行って参ります。

立川市長 酒井大史

第10回 ファーレ立川アート写真コンテスト 入賞作品決定&写真展

7月~8月に開催した写真展の人気投票と、ファーレ立川アート管理委員会による審査で、46人、108点の力作の中から13点の入賞作品が決まりました。入賞作品は次のとおり展示します。くわしくは「ファーレ立川アート」のホームページをご覧ください。



大賞「Tachikawa Bicycle」 John Yokoyama さん

●多摩モノレール高幡不動駅

時9月14日(土)~29日(日)場同駅展示スペース

●ファーレ立川アートミュージアム・デー2024秋

時10月8日(火)~14日(月・祝)場女性総合センター1階ギャラリー

場ファーレ立川アート管理委員会事務局(立川市地域文化振興財団内)☎(526)1312

